

第52回共同調査「労働組合組織と活動の機能」 参加のご案内

活動内容はもちろん、組織運営の仕方、過去の歴史も、組合によって様々です。

組合組織の 構造や仕組み

組合規模、支部構成、結成時期、加盟産別…



活動の内容、運営方法、 体制、頻度など

組合員の声の収集方法、執行委員会の頻度、労使交渉の進め方、役員教育の種類、イベント活動内容、共済、社会貢献活動…

色々な取り組みをしているけれど
組合員が主体的に参加していなければ力にならない…

組合員の関与を高めるのはどんな活動？

どのような組織や活動が組合員の意識（関与や評価など）に影響するのか、
定量的に検証するための「共同調査」です。

<第52回共同調査の特徴>

I. 意識調査データとの紐付けによる効果の検証

本共同調査では、組合組織の仕組みや運営の仕方、組合活動の導入状況に関するデータベースを作成し、組合員の意識調査データと結びつけて分析します。この分析によって組合組織運営や活動の「組合関与」への効果を明らかにします。

II. さまざまな組合活動を網羅

職場集会、福利厚生、イベントなどといった組合活動のみならず、専従体制や支部構成などの基本的な情報や、執行業務のアウトソーシングといった運営状況にいたるまで、組合組織と活動のあり方を網羅します。

III. 労働調査運動の一環

皆で取り組まなければ明らかにできないことを、皆で明らかにする。組合における様々な活動の状況や仕組みに関する実態を把握し、効果の検証に取り組むことそのものが、労働調査運動の一環です。



●労働調査運動とは？

自律的な労働運動のためには、労働組合が自前の調査機能を持ち、自らが知りたいことは自ら調査研究を行うことが必要です。労働組合が主体となって調査を行うことにより、広くデータを集め、労働運動に資する知見を得る、これが「労働調査運動」です。

●組合関与とは？

組合員は、組合費を払って執行部からサービスを受ける「お客様」ではなく、活動を担うメンバーです。どれだけメンバーであるという自覚があるのか、自ら関わろうとしているのか、それが「組合関与」です。

調査実施要領

本調査は2回に分けて実施します。以下は1回目のご案内です。

● 調査内容 情報宣伝、教育、組織内における活動

- ★情報宣伝…組合員に対する情報提供や内外向けの宣伝。定期大会等議案書、定期機関誌、ホームページやSNS等の発信など
- ★教育…組合役員としての資質向上のためのセミナー、組合員向けの生活設計機会の提供など
- ★組織内活動…組織拡大、イベント・レク活動など ※2回目は労使関係、社会活動等の領域となります

● 対象組織 ON・I・ON2などの意識調査データを持つ組織

意識調査データがない場合、まずはON・I・ON2共同調査へご参加ください。
簡易的に参加できる調査パッケージ（部分参加）もあります。

● 回答者 各組織の代表者

組織調査のため、組合員個別ではなく組織の代表者にお答え頂きます。

● 方法 Excel形式の調査票に回答

● 納品物 組織調査 調査票原本（回答見本を含む）

調査結果レポート

● 回答期間 2023年8月～11月 ※2回目は2025年度に実施予定

● 分析結果 2024年7月提出（予定）

● 参加費 正会員組織：27,000円 税別 非会員組織：30,000円 税別 ※1回目、2回目の回答と結果レポートを含む

データベース構築のため、2025年3月までに1・2回目いずれにも回答する組織は上記費用で参加が可能です。それ以降に回答する場合、標準費用（約50万円）となります。
※2023年度お申し込み時に一括してご請求いたします。

結果提出後、調査参加組織による意見交換会も予定しています。
参加しやすい費用設定をしているこの機会に、
ぜひ本労働調査運動への参画をよろしくお願いたします。

申し込みフォームより参加受付中 ⇒

※申込締切：2023年7月31日

お問い合わせは下記まで

公益社団法人 国際経済労働研究所 第52回共同調査事務局（藤原・依藤・宮田）
[所在地] 大阪市中央区北浜東3-14 大阪府立労働センター4階
[電話] 06-6943-9490
[mail] onr52@iewri.or.jp



<https://forms.gle/3S WUjKKRg9DaePJ8>

